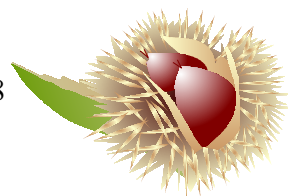




みなみ おぐにちようりつみなみ おぐにちようがっこう
南小国町立南小国中学校
令和2年10月23日(金) No28

ぶんせき はさまたかふみ
文責 狭間卓史



「まちインターンに向けて」

5日(月)、28日から実施する二年生「まちインターン」に向けて、町内在住のフリーディレクター前田優さんの講話がありました。「仕事とはお金を稼ぐ『手段』ではなく、働くことそのものの中に喜びや生きがいや自分の人生の目的を込められるもの」と語られるその姿は、現在の前田さんご自身のお姿そのものでした。まちインターンをこれから経験することはもちろん、近い将来、職業を選択していく生徒にとって貴重な学びの機会となりました。



【 前田さんの講話 】

「民泊農業体験に向けて」

8日(木)、一年生が「民泊農業体験」に向けた事前学習会を行いました。最初に赤井友美さん(子供教育創造機構理事)によるオンラインでの講座は、効果的なプレゼンテーションの作成についてでした。

その日、私は終日の出張で不在だったのですが、赤井さんからは講座終了直後にメールで報告がありました。昨年度のプレゼン学習を経験した生徒らが確実に力をつけているということ、そして、その成長ぶりに驚かされたという趣旨のメールでした。その文章からは赤井さんの熱さが伝わってきました。

その後は佐藤智香さん(阿蘇さとう農園経営)を講師としてお招きしての講話でした。佐藤さんは民間企業で働いていらっしゃる経歴もおありなのですが、様々な人との出会いから、農業についてのイメージが大きく変わったとのこと。そして、農業にかかわる仕事をしたいという思いから、阿蘇高菜の種を使ったマスタード(商品名「タカナード」)を開発された方です。

「高菜＝漬物用の野菜」という発想を越えたその新しいアイデアは、地域農家の方々をも元気づける取り組みとして注目を集めています。熱意あるお二人の講師の方々へ学べたことは何よりの刺激の機会となったはずです。今回の民泊農業体験においても、受け入れ農家さんの思いや工夫に学ぶと共に、生徒の自由な発想と自分たちに出来ることを重ねることで、充実した学びの機会になることを期待しています。



【 赤井さんのオンライン講話 】



【 佐藤さんの講話 】

「つなぐ」

9日(金)に郡市中体連駅伝大会に向けた壮行会を開催しました。大会は今週20日(火)に阿蘇市農村公園「あぴか」陸上競技場を中心会場として実施され、本校からも陸上部を中心に各学年から選抜されたメンバーで出場しました。その大会の詳細については次号にて写真と共にあらためてお伝えします。



【 代表選手 】